

様式1号
(総括票)

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 小諸村田製作所					
代表者名	氏名	泉谷 寛	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県小諸市柏木190番地					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	集積回路製造業					
制度に該当する要件	☒	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☐	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	6,199	6,013	5,709		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	12,526		11,489		
	調整後排出量	t-CO ₂	12,526	12,150	11,489	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	5		64		
自動車の台数	台	5		5		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	4				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2023	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

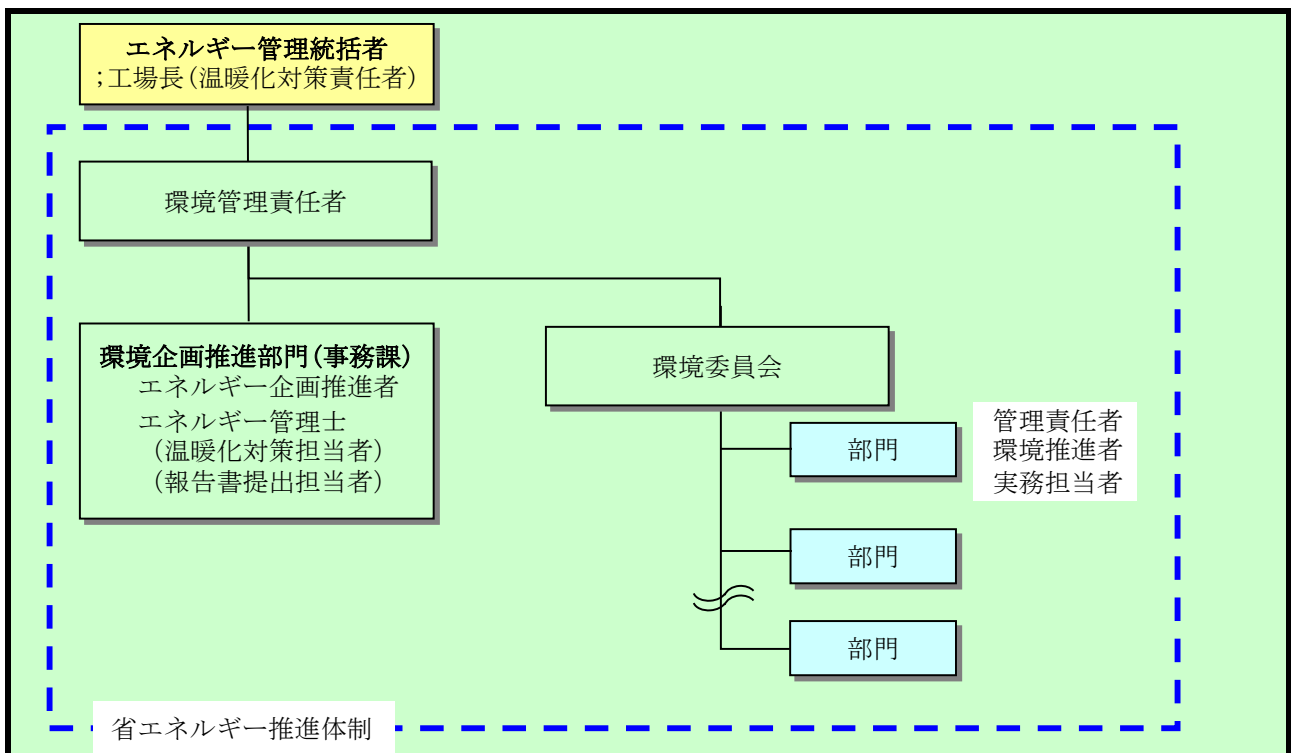
☐	ホームページ	閲覧可能な場所：小諸村田製作所 ロビー 閲覧時間：平日8：30～17：00 担当部署：事務課/受付にて担当者へ連絡 事前連絡先：電話番号：0267-22-4111 FAX番号：0267-22-4115
☒	印刷物の閲覧	
☐	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

・村田製作所グループの温暖化防止方針に基づき小諸村田製作所の環境目標を定め、進捗管理を行う。						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	再生可能エネルギー率50%
削減計画の概要	・太陽光発電設備の導入 ・村田製作所グループの取組みに従い省エネ取組み、再エネ促進を計画					
イニシアチブ 参画状況	☒ SBT	☒ RE100	☐ 再エネ100宣言 RE Action	☐ その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

・環境委員会(1回/月開催) ・省エネ事務局会議(1回/月開催)

6 の 1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	12,526	t-CO ₂	生産数	712.00	単位	百万個
2022年度	調整後排出量	12,526	t-CO ₂	基準原単位	17.59	t-CO ₂ /	百万個
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	12,150	t-CO ₂	目標原単位	17.06	t-CO ₂ /	百万個
2025年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	村田製作所グループの環境行動計画に基づき、小諸村田製作所では原単位で年平均1%の削減を継続するとともに、総排出量の削減に取り組んで参ります。						
第一年度	排出量	11,489	t-CO ₂	生産数	793.60	単位	百万個
	削減率	8.27	%	原単位	14.48	t-CO ₂ /	百万個
2023年度	調整後排出量	11,489	t-CO ₂	原単位削減率	17.68	%	
	削減率	8.27	%				
排出量等の増減理由	旧工場を閉鎖、省エネルギー設備の新工場への生産機能の一部を集約。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	生産数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5	t-CO ₂			単位	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	64	t-CO ₂			単位	
	削減率	-1180.00	%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式 1 号
(総括票)

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量		4			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	発電設備	太陽光発電(200kW)の設置	2023	93	2023	93
2	エネ起	その他	南工場への集約	2023～ 2025	1464	2023	702
3	エネ起	空調機	新工場への高効率空調システム導入	2023	296	2023	296
4	エネ起	コンプレッサ	新工場への高効率コンプレッサの導入	2023	357	2023	0
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	200	200		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年	0	0	0		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年	0	0	0		
FIT非化石証書	千kWh/年	0	0	0		
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年	0	0	0		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		
J-クレジット	t-CO ₂ /年	0	0	0		
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年	0	0	0		
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	242	145		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	0	0	0		
うち県内産	千kWh/年	0	0	0		

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	12,526	1	11,489				
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	1	12,526	1	11,489				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0		
CH ₄	0	0		
N ₂ O	0	0		
HFC	5	64		
PFC	0	0		
SF ₆	0	0		
NF ₃	0	0		
合計	5	64		

1 3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	2	2		
合計	2	2	0	0
自動車総数	5	5		
次世代自動車導入割合	40	40		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	無し
自転車の利用促進	無し
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	佐久平駅と弊社工場でシャトル便を設けており、鉄道（新幹線）の利用促進や来訪者の乗合せを推進している。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	無し
物流の合理化	関係会社との連携により空荷を最小限にする物流管理システム構築している。

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☐	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
☒	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 IS014001	1997年
☐	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☐	ダイヤモンド・リクス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
☒	その他	継続的に廃棄物の削減、環境負荷物質の使用量削減、上水の使用量削減に取り組んでいる。	1997年～

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

なし